

総務庁承認番号 No.20558
平成9年9月20日 まで
厚生省登録 厚2-15-40-2
平成9年4月4日 登録



第11回出生動向基本調査 結婚と出産に関する全国調査

[独身者票]

(平成9年6月1日現在の事実)

国立社会保障・人口問題研究所
〒100 東京都千代田区霞が関1-2-3
中央合同庁舎第5号館別館
電話 (03)3503-1711 内線4474/4475
夜間直通電話 (03)3595-2992

調査員記入欄

都道府県名	保健所名	地区番号	単位区番号

記入上のお願い

- この調査票は18歳以上50歳未満の独身男女の方に答えていただくためのものです。
- 平成9年6月1日現在の事実についてご記入下さい。
- 回答のしかたは、あてはまる番号に○をつけるものと、必要なことがらを書きこむものがあります。
- 回答のしかたがわからないときは、調査員におたずね下さい。
- この調査票は統計目的以外には使用しません。

ご回答いただいた調査票は回収用の封筒に入れ、ノリづけしたうえで調査員にお渡し下さい。
(国立社会保障・人口問題研究所へ届くまで、途中で開封されることはありません)

問1 あなたの出生年月を記入し、性別の欄はあてはまる番号に○をつけて下さい。

出生年月	性別
昭和__年__月	1. 男 2. 女

問2 あなたが最後に卒業した（あるいは在学中の）学校は下のどれですか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

1. 中学校

2. 男女共学の高校

3. 男女別学の高校

4. 専修学校（高卒後）

5. 短大・高専

6. 女子大学・大学院

7. 共学の大学・大学院

8. その他（ ）

問3 あなたの現在のお仕事についておたずねします。下の各欄のあてはまる番号に一つずつ○をつけて下さい。

従業上の地位	職 種	従業員数（本社・支社・事業所の全てを含む）	昨年1年間の税込み年収（ボーナスなども含む）
1. 正規の職員として勤務 2. パート・アルバイト 3. 自営業主・家族従業者 4. 内職 5. 無職・家事 6. 学生 7. その他（ ）	1. 主として農林漁業 2. 農林漁業以外の自営業 3. 専門職 4. 管理職 5. 事務職 6. 販売・サービス職 7. 工場などの現場労働	1. 1～9人 2. 10～29人 3. 30～99人 4. 100～299人 5. 300～999人 6. 1000人以上 7. 官公庁	1. 100万円未満 2. 100万円以上～200万円未満 3. 200万円以上～300万円未満 4. 300万円以上～400万円未満 5. 400万円以上～500万円未満 6. 500万円以上～600万円未満 7. 600万円以上～800万円未満 8. 800万円以上

問4 あなたの（ご両）親についておたずねします。それぞれのあてはまる番号に○をつけ、出生年を記入して下さい。

	出生年	生存・死亡	（ご両）親との同居
お父さま	1. 明治 2. 大正__年 3. 昭和	1. 現在生存 2. すでに死亡	1. 一緒に暮らしている 2. 別々に暮らしている
お母さま	1. 明治 2. 大正__年 3. 昭和	1. 現在生存 2. すでに死亡	1. 一緒に暮らしている 2. 別々に暮らしている

問5 あなたの（ご両）親が最後に卒業された学校（専修学校などは含みません）は下のどれですか。あてはまる番号に一つずつ○をつけて下さい。

お父さま	お母さま
1. 新制中学校・旧制高小・旧制小学校 2. 新制高校・旧制中学校 3. 短大・高専 4. 大学・大学院 5. その他（ ）	1. 新制中学校・旧制高小・旧制小学校 2. 新制高校・旧制高女 3. 短大・高専 4. 大学・大学院 5. その他（ ）

問6 あなたのお父さまの職業についておたずねします。下の各欄のあてはまる番号に一つずつ○をつけて下さい
(定年退職または死亡されている場合には在職中の主な職業を選んで下さい)。

お父さまの従業上の地位	職 種
1. 正規の職員として勤務	1. 主として農林漁業
2. パート・アルバイト	2. 農林漁業以外の自営業
3. 自営業主・家族従業者	3. 専門職
4. 内職	4. 管理職
5. 無職・家事	5. 事務職
6. 学生	6. 販売・サービス職
7. その他()	7. 工場などの現場労働

問7 あなたのお母さまの就業経歴について、あてはまる番号に○をつけて下さい。

1. 結婚前からずっと勤めを続けてきた
2. 子どもが大きくなってから再就職した
3. ずっと自営の仕事（農業を含む）や内職を続けてきた
4. ずっと家事・育児をしてきた
5. その他()

問8 あなたの兄弟姉妹の数を()内に記入して下さい(亡くなられた方は含めません)。
いらっしゃらない場合にはそれぞれの()内に0を記入して下さい。

兄()人	姉()人	弟()人	妹()人	あなたを含めて合計 ()人きょうだい
-------	-------	-------	-------	------------------------

問9 あなたはこれまでに結婚(届け出をしたもの)をしたことがありますか。

1. な い
2. あ る (離婚した)
3. あ る (死別した)

問10 あなたはこれまでに同棲の経験(特定の異性と結婚の届け出なしで一緒に生活をしたこと)がありますか。

1. ない
2. 以前はあるが現在はしていない
3. 現在している

問11 あなたはこれまでに異性と性交渉をもったことがありますか。

1. ある
2. ない

→ 問14へ

問12 一番最近性交渉をもったとき、避妊をしましたか。

1. 避妊をした
2. 避妊をしなかった

【女性におたずねします。男性は問14へ進んで下さい】

問13 あなたはこれまでに妊娠、死産、人工妊娠中絶を経験したことがありますか。ある場合、回数をそれぞれ()内に記入して下さい(ない場合、0と記入して下さい)。

妊娠()回	死産()回	人工妊娠中絶()回
--------	--------	------------

問14 今のあなたにとって、結婚することには何か利点があると思いますか。左下のワクのあてはまる番号に○をつけて下さい。また、1に○をつけた方は右側のワクの中から具体的な利点を二つまで選んで右の回答欄に番号を記入して下さい。

どちらかの番号に○をつける	今のあなたにとって結婚することは	右の回答欄に番号を記入	1. 経済的に余裕がもてる	回 答 欄
	1. 利点があると思う 2. 利点はないと思う		2. 社会的信用を得たり、周囲と対等になれる	
			3. 精神的な安らぎの場が得られる	最大の利点
			4. 現在愛情を感じている人と暮らせる	第二の利点
			5. 自分の子どもや家族をもてる	
			6. 性的な充足が得られる	
			7. 生活上便利になる	
			8. 親から独立できる	
			9. 親を安心させたり周囲の期待にこたえられる	
			10. その他 ()	

問15 それでは逆に今のあなたにとって、独身生活には結婚生活にはない利点があると思いますか。左下のワクのあてはまる番号に○をつけて下さい。また、1に○をつけた方は右側のワクの中から、具体的な利点を二つまで選んで右の回答欄に番号を記入して下さい。

どちらかの番号に○をつける	今のあなたにとって独身生活は	右の回答欄に番号を記入	1. 行動や生き方が自由	回 答 欄
	1. 利点があると思う 2. 利点はないと思う		2. 異性との交際が自由	
			3. 金銭的に裕福	最大の利点
			4. 住宅や環境の選択の幅が広い	第二の利点
			5. 家族を養う責任がなく、気楽	
			6. 友人などとの広い人間関係が保ちやすい	
			7. 職業をもち、社会とのつながりが保てる	
			8. 現在の家族とのつながりが保てる	
			9. その他 ()	

問16 下欄に女性の生き方のタイプがいくつか示してあります。
 [女性の方へ] (1) あなたの理想とする人生はどのタイプですか。
 (2) 理想は理想として、実際になりそうなあなたの人生はどのタイプですか。

[男性の方へ] 女性にはどのようなタイプの人生を送ってほしいと思いますか。

それぞれについて、最も近いと思われるタイプの番号を下の回答欄に記入して下さい。

下の回答欄に番号を記入	1. 結婚せず、仕事を一生続ける
	2. 結婚するが子どもは持たず、仕事を一生続ける
	3. 結婚し子どもを持つが、仕事も一生続ける
	4. 結婚し子どもを持つが、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ
	5. 結婚し子どもを持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない
	6. その他 ()

女性回答欄	(1) 理想とする人生	(2) 実際になりそうな人生

男性回答欄	女性に望む人生

問17 次のような考え方に対して、あなたはどのようにお考えでしょうか。
下のa～iのそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけて下さい。

	1 まったく賛成	2 どちらかと いえば賛成	3 どちらかと いえば反対	4 まったく反対
a. 生涯を独身で過ごすというのは、望ましい生き方ではない	1	2	3	4
b. 男女が一緒に暮らすなら結婚すべきである	1	2	3	4
c. 結婚前の男女でも愛情があるなら性交渉を持つかまわない	1	2	3	4
d. 結婚しても、人生には結婚相手や家族とは別の自分だけの目標を持つべきである	1	2	3	4
e. 結婚したら、家庭のためには自分の個性や生き方を半分犠牲にするのは当然だ	1	2	3	4
f. 結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ	1	2	3	4
g. 結婚したら、子どもは持つべきだ	1	2	3	4
h. いったん結婚したら、性格の不一致くらいで別れるべきではない	1	2	3	4
i. 恋愛と結婚は別である	1	2	3	4

問18 あなたの生活スタイルについておたずねします。
下のa～kのそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけて下さい。

	1 あてはまる	2 どちらかとい えばあてはまる	3 どちらかとい えばあてはまらない	4 あてはまらない
a. 仕事以外で、国内旅行や海外旅行によく出かける	1	2	3	4
b. 衣服や持ちものには、こだわりが強い方だ	1	2	3	4
c. 欲しいものを買ったり、好きなことに使えるお金が少ない	1	2	3	4
d. 気軽に一緒に遊べる友人が多い	1	2	3	4
e. 異性の友人は多い方だ	1	2	3	4
f. 生きがいとなるような趣味やライフワークを持っている	1	2	3	4
g. 一人では休日や自由時間をもてあましてしまうことが多い	1	2	3	4
h. 一人の生活を続けても寂しくないと思う	1	2	3	4
<職業をお持ちの方のみ>				
i. 仕事にやりがいを感じている	1	2	3	4
<職業をお持ちの方のみ>				
j. 今の仕事で昇進したり、事業で成功する見込みは高い	1	2	3	4
<職業をお持ちの方のみ>				
k. 仕事のために、私生活を犠牲にすることがよくある	1	2	3	4

- 問19 あなたは現在、交際している異性がありますか。あてはまる番号に○をつけて下さい。また、交際相手がいる方はその人(二人以上いる場合は最も親しい人)との結婚の希望についてもお答え下さい。婚約者がいる方は、結婚予定の年月をお答え下さい。

1. 交際している異性はいない 2. 友人として交際している異性がいる 3. 恋人として交際している異性がいる 4. 婚約者がいる (結婚予定は平成____年____月頃)	交際相手との結婚の希望 1. 結婚したいと思っている 2. とくに結婚は考えていない
--	--

問20 【問19で2～4に○をつけた方におたずねします】

その交際相手とは、いつ頃どのようなきっかけで知り合ったのですか。知り合った年月を記入し、知り合ったきっかけを一つ選んで下さい。

知り合った年月	知り合ったきっかけ
1. 昭和____年____月頃 2. 平成____年____月頃	1. 学校で 2. 職場や仕事の関係で 3. 幼なじみ・隣人関係 4. 学校以外のサークル活動やクラブ活動・習いごとで 5. 友人やきょうだいを通じて 6. 見合いで(親せき・上役などの紹介も含む) 7. 結婚相談所で 8. 街なかや旅先で 9. アルバイトで 10. その他()

問21 自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどちらですか。

1. いずれ結婚するつもり	2. 一生結婚するつもりはない
---------------	-----------------

※ここからあとの質問は、問21で1に○をつけた方におたずねします。2に○をつけた方はここで終わります。末尾の注意書きをごらん下さい。

問22 同じく自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどちらですか。

1. ある程度の年齢までには結婚するつもり 2. 理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない
--

問23 それでは今から一年以内の結婚に関してはどのようにお考えですか。

1. 一年以内に結婚したい 2. 理想的な相手が見つければ結婚してもよい 3. まだ結婚するつもりはない
--

問24 あなたは何歳ぐらいのときに何歳ぐらいの相手と結婚したいと思いますか。希望する年齢を次の()内に記入して下さい。

自分()歳ぐらいのときに 相手()歳ぐらいの人と結婚したい

問25 あなたはどのような形の結婚を望んでいますか。

1. 恋愛結婚をしたい 2. 見合結婚をしたい 3. どちらでもかまわない

問26 あなたは結婚相手を決めるとき、次のことについて、どの程度重視しますか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

a. 相手の人から	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
b. 相手の学歴	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
c. 相手の職業	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
d. 相手の収入などの経済力	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
e. 自分の仕事に対する理解と協力	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
f. 家事・育児に対する相手の役割	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
g. 共通の趣味	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
h. 相手の容姿	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
i. 相手の親との同居	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
j. 自分の親との同居	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない

問27 現在交際している人と（あるいは理想的な相手が見つかった場合）一年以内に結婚するとしたら、なにか障害になることがあると思いますか。左下のワクのあてはまる番号に○をつけて下さい。また、1に○つけた方は右側のワクの中から、具体的に障害になりそうなことを二つまで選んで右の回答欄に番号を記入して下さい。

どちらかの番号に○	一年以内に結婚する としたら	右の 回答欄に 番号を記入
	1. 障害になるこ とがあると思 う 2. 障害になるこ とはないと 思う	

1. 結婚生活のための住居 2. 結婚資金（挙式や新生活の準備のための費用） 3. 親の承諾 4. 親との同居や扶養 5. 学校や学業上の問題 6. 職業や仕事上の問題 7. 年齢上のこと 8. 健康上のこと 9. その他（ ）
--

回 答 欄	
最大の障害	第二の障害

問28 あなたが現在独身でいる理由は、次の中から選ぶとすればどれですか。ご自分に最もあてはまると思われる理由を最高三つまで選んで、右の回答欄に番号を記入して下さい（すでに結婚が決まっている方は、「最大の理由」の欄に11を記入して下さい）。

右の 回答欄に 番号を記入	1. 結婚するにはまだ若過ぎるから 2. 結婚する必要性をまだ感じないから 3. 今は、仕事（または学業）にうちこみたいから 4. 今は、趣味や娯楽を楽しみたいから 5. 独身の自由さや気楽さを失いたくないから 6. 適当な相手にまだめぐり会わないから 7. 異性とうまくつき合えないから 8. 結婚資金が足りないから 9. 結婚生活のための住居のめどがたないから 10. 親や周囲が結婚に同意しない（だろう）から 11. その他（ ）
---------------------	--

回 答 欄		
最大の理由	第二の理由	第三の理由

問29 結婚後の子どものことについておたずねします。子どもは何人くらいほしいですか。また、その時期はいつですか。

子どもの数	時 期
0. 子どもはいらない	1. 結婚したらできるだけ早くほしい
1. 1人	2. 結婚後しばらくたってからにしたい
2. 2人	3. とくに考えていない
3. 3人	
4. 4人	
5. 5人以上	

問30 【問29で1～5に○をつけた方におたずねします】

子どもの男女の別や組み合わせについても希望がありますか。あてはまる番号に○をつけ、希望のある方は男の子、女の子の数を（ ）内に記入して下さい。

1. 希望あり	→	男の子（ ）人
		女の子（ ）人
2. とくに希望はない		

ご協力ありがとうございました。

ご回答いただいた調査票は回収用の封筒に入れ、ノリづけしたうえで調査員にお渡し下さい。

(国立社会保障・人口問題研究所へ届くまで、途中で開封されることはありません)